

チーンジ!

住 警 器

～知っていますか？交換時期～

① 設 置

住宅用火災警報器を設置
しましょう！



② 点 検

定期的に作動確認して
音を聞きましょう！

③ 交 換

住宅用火災警報器の本体にも
交換時期があります。

※住警器とは住宅用火災警報器のことです。



住宅用火災警報器は、最大10年を目安に交換しましょう！

※機種によって異なりますので、取扱説明書を参考にして下さい。

日頃の点検・お手入れのポイント！

「いざ」というときに住警器がきちんと鳴動するように、日頃から点検とお手入れをしっかりとしましょう。

点検・電池交換

最低**1年に1回程度**は、作動点検を実施しましょう。また、次のような時も作動点検を実施してください。

- 初めて設置した時
- 掃除をした時
- 長期間留守にした時
- 故障や電池切れの疑いがある時

【点検のしかた】



引きひもを引く
またはボタンを押す



鳴動すれば正常！
鳴動しなければ電池交換！



取扱説明書を見ながら交換
してください。

点検方法は、ひも式とボタン式があります。また、作動しない場合は、電池を交換してください。また、本体にも交換時期があります。メーカーや機種によって異なりますので、必ず、取扱説明書を確認してから点検や電池交換、本体交換をしてください。

掃除

住警器にほこり等がつくと、火災の煙を感知しにくくなります。また、ほこりが中に入ると煙と間違えて鳴動してしまう原因にもなります。最低**1年に1回程度**は、乾いた布等でふいてください。

【禁止事項】

- ベンジンやシンナー等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- 水洗いはしないでください。
- 煙流入口をふさいだり、傷を付けたりしないでください。

以上のことは、住警器の故障や破損の原因になりますので絶対に行わないでください。

